

AI エージェントプラットフォーム「neoAI Chat」を本格導入しました

埼玉縣信用金庫（本店：熊谷市 理事長：井上 義夫）は、株式会社 neoAI（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：千葉 駿介、以下「neoAI」）の AI エージェントプラットフォーム「neoAI Chat」を本格導入しました。

【導入の背景と目的】

当金庫は、中期経営計画「つなぐ」のもと、地域のお客さまへの金融サービスの質的向上と、職員一人ひとりが持つ知識・ノウハウの共有・継承を重要な経営課題と位置づけてまいりました。近年、生成 AI 技術が急速に進展するなか、信用金庫業界においても生成 AI を活用した業務効率化・高度化の取組みが広がっています。こうした動向を踏まえ、当金庫では職員の業務品質向上とお客さまへのサービス高度化を同時に実現する手段として、「neoAI Chat」の導入に至りました。

【neoAI Chat の特長】

「neoAI Chat」は、東京大学松尾研究室発の生成 AI スタートアップである neoAI が提供する法人向け AI エージェントプラットフォームです。neoAI は金融機関を含む累計 250 社超のエンタープライズ導入実績を有しており、信用金庫業界においても多数の導入・運用実績があります。当金庫では、「neoAI Chat」をクラウド環境で利用します。

【当金庫における導入の状況】

当金庫は、従来の SaaS 環境から、当金庫専用のクラウド環境を新たに構築し、全職員での利用を開始いたします。導入にあたっては、2026 年 1 月より一部の職員による試行導入（PoC）を開始し、安全性および実効性を十分に検証したうえで、2026 年 8 月より全職員での本格利用を開始いたしました。

【今後の展望】

当金庫は、「neoAI Chat」の本格導入を通じて、業務の効率化を図り、段階的に活用領域を拡大してまいります。職員が生成 AI を日常的に活用することで生まれる時間を、お客さまとの対面でのご相談・ご提案といった本業支援に充てることで、地域金融機関としての存在価値をさらに高めてまいります。



【株式会社 neoAI 概要】

neoAI は、「日本の成長を、加速する。」をビジョンに掲げる東京大学松尾研究室発の AI スタートアップです。AI エージェントプラットフォーム「neoAI Chat」「neoAI Work」を通じた知能基盤（Intelligent Foundation）の提供と、研究開発からカスタム AI 構築・運用体制の構築までを一気通貫で行う知能実装（Applied Intelligence）により、重要インフラ産業をはじめとするあらゆる産業で AI の社会実装を推進しています。

名称	株式会社 neoAI
代表者	代表取締役 CEO 千葉 駿介
設立	2022 年 8 月
所在地	東京都港区虎ノ門 1-10-5 KDX 虎ノ門一丁目ビル
事業内容	知能基盤の提供と知能実装を通じた社会実装推進
URL	https://neoai.jp

【neoAI Chat 概要】



「neoAI Chat」は、セキュリティ・ガバナンス機能を備えた AI エージェントプラットフォームです。チャットやアシスタントによる業務活用から、データ連携・アプリケーション追加による拡張まで、組織の AI 活用を一つのプラットフォーム上で支援します。

[URL:https://neoai.jp/neoaichat](https://neoai.jp/neoaichat)

本件のお問合せ

埼玉縣信用金庫 総合企画部：増田

電話：048—526—1111 URL：<https://www.saishin.co.jp>